

京都市左京区保護司会 養正・養徳学区ミニ集会 活動報告

「特殊詐欺被害に遭わないために」

講師 下鴨警察署生活安全課 大石信也様

参加者

保護司 7 名 更女 10 名

他一般 14 名 計 31 名

養正・養徳学区ミニ集会「特殊詐欺被害に遭わないために」に参加して

令和 6 年 7 月 12 日（土）、左京老人福祉センターにて、左京区保護司会主催のミニ集会に参加いたしました。当日は、地域の警察関係者の方より、最近増えている国際電話を利用した特殊詐欺への対策について紹介がありました。

ご紹介いただいたのは、A4 用紙 1 枚に簡単な内容を記入するだけで、国際電話からの着信を自動的に拒否できるという取り組みです。私自身もその場で記入しましたが、非常に簡単で、どなたでもすぐに対応できる内容だと感じました。

高齢者を狙った詐欺被害は、報道でもよく取り上げられており、身近な脅威となっています。薬剤師として医療や介護に関わるなかで、包括支援センターなどでもこの問題への関心が高まっているのを実感しています。そうした中で、保護司としても地域でこのような啓発活動に参加できたことを心強く感じました。

特殊詐欺については、高齢者だけではなく、さまざまな年代の方が被害に遭う可能性があります。今回警察の方から紹介された中でも、左京区内でも非常に高額な被害金が発生しているとのことでした。実際にそうした金額がどこに流れ、どのように使われているのか、私たちが知ることは困難ですが、身近なところで詐欺被害を防ぐための活動を続けていくことが、より良い社会をつくる一助になると感じました。こうした地道な取り組みこそが、“社会を明るくする運動”の大切な一歩だと思います。

今回紹介された取り組みについて詳しく知りたい方は、警察署だけでなく最寄りの交番でも相談が可能とのことです。ご家族やご友人の中に不安を感じている方がいらっしゃれば、ぜひ一度足を運んでみていただければと思います。

このような詐欺防止の活動が、地域の皆さまの安心・安全につながることを願い、活動報告とさせていただきます。